

# 熊本市における ゾーン30プラスの取り組み について

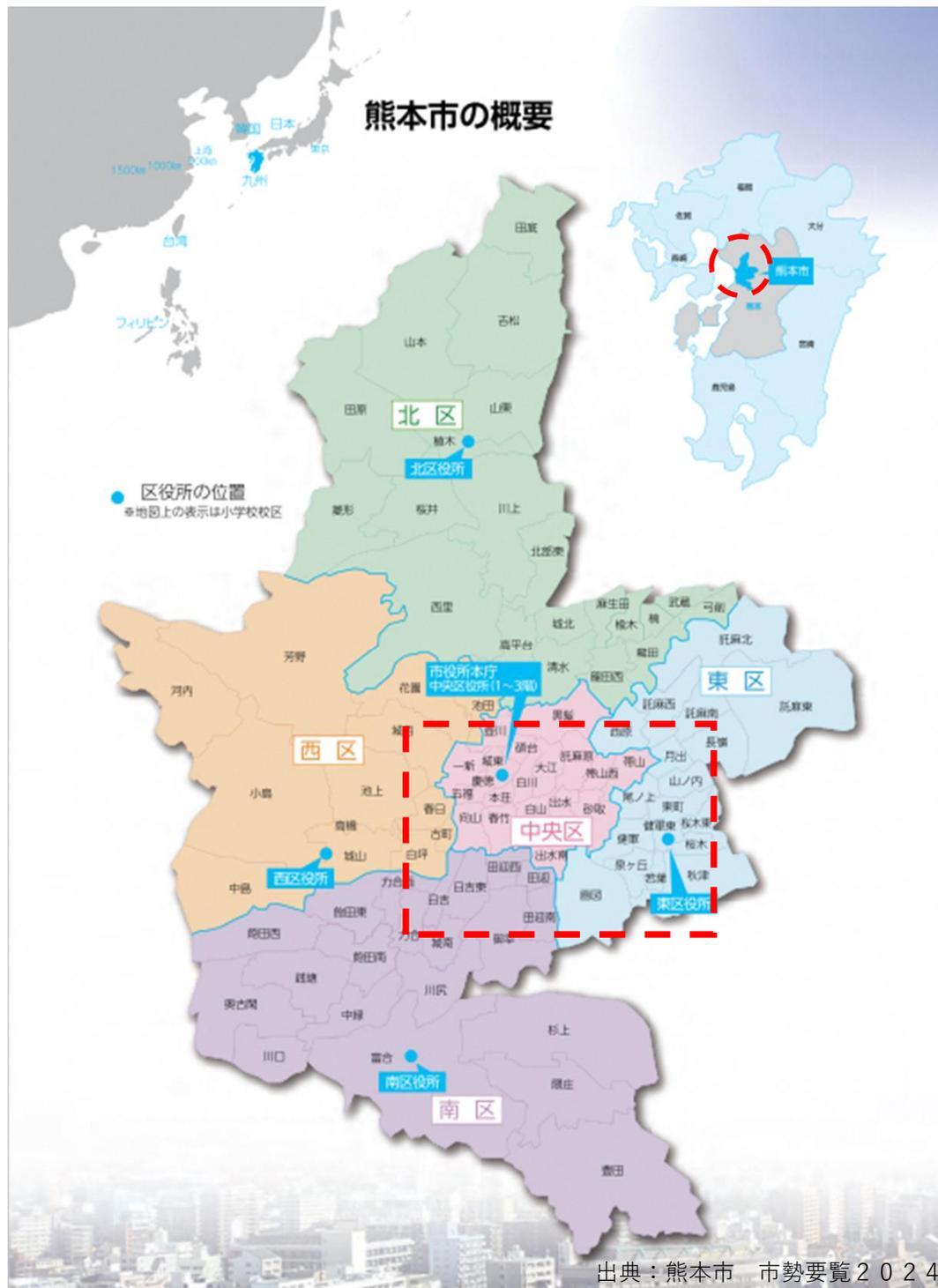
令和6年11月26日

熊本市 都市建設局 土木部 道路保全課

## 目次

1. 熊本市の概要
2. 熊本市内のゾーン30プラス整備状況
3. 事例紹介（東区東町地区）
4. 今後の展望・課題

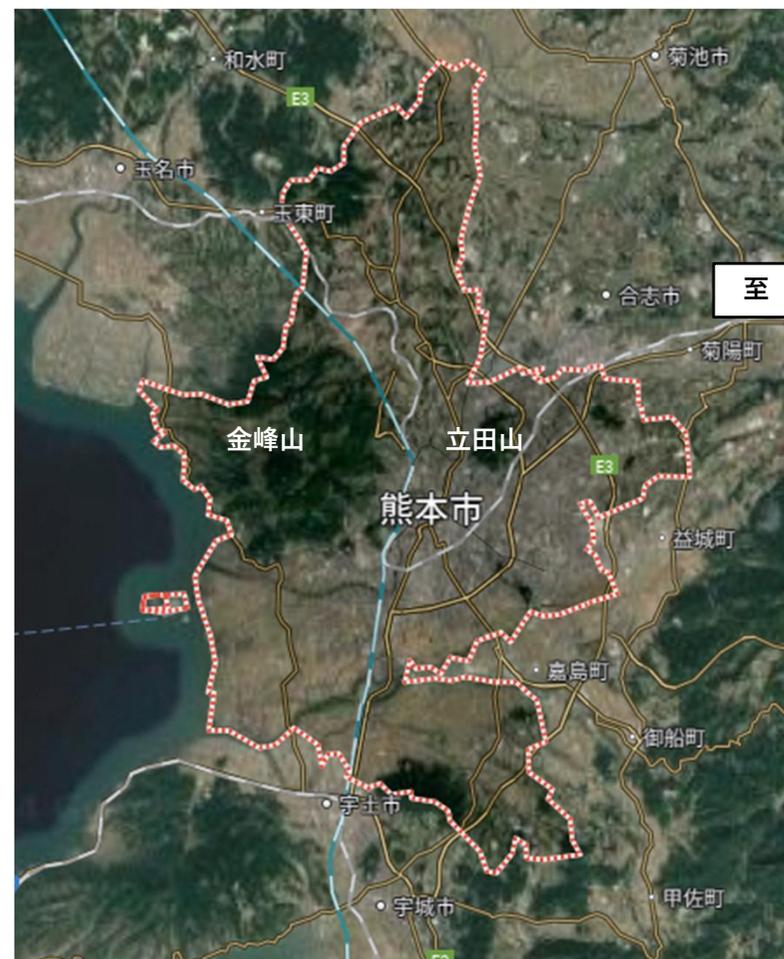
# 熊本市の概要



人口：約74万人

面積：390.32km<sup>2</sup>

平成24年に全国で20番目、九州で3番目の政令指定都市へと移行



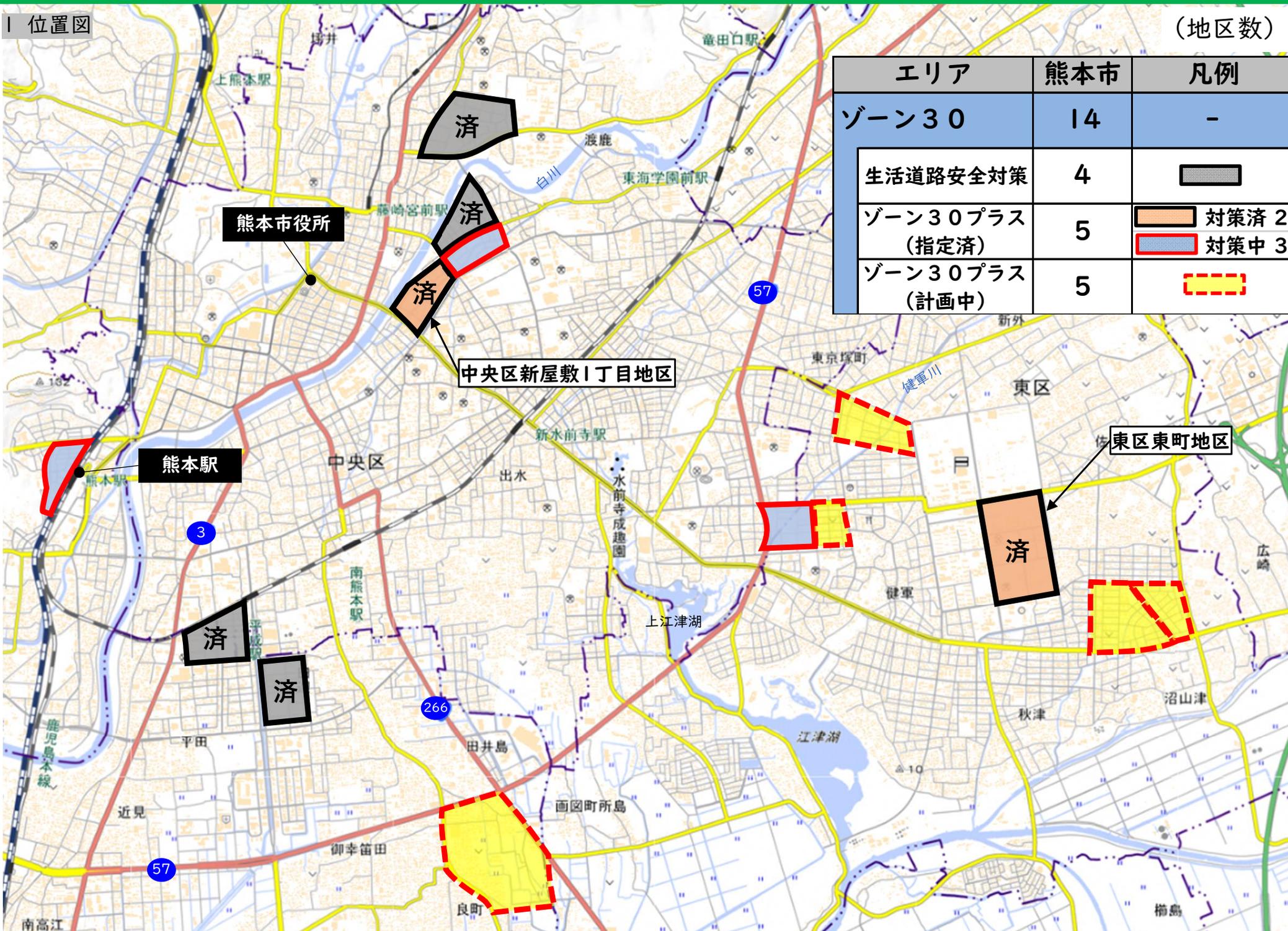
## 目次

1. 熊本市の概要
2. 熊本市内のゾーン30プラス整備状況
3. 事例紹介（東区東町地区）
4. 今後の展望・課題

# 熊本市内のゾーン30プラス整備状況

1 位置図

(地区数)



熊本市役所

熊本駅

中央区新屋敷1丁目地区

東区東町地区

済

済

済

済

済

済

# 熊本市内のゾーン30プラス整備状況

## 2 整備フロー



## 目次

1. 熊本市の概要
2. 熊本市内のゾーン30プラス整備状況
3. 事例紹介（東区東町地区）
4. 今後の展望・課題

# 事例紹介 (東区東町地区)

## I 地区概要



### 道路状況

#### ○外周道路

北側：(主) 熊本益城大津線 (第二空港線)  
南・西・東側：熊本市道

#### 施設状況

##### ○学校施設

東町小学校、熊本第二高校、熊本聾学校等

##### ○公共施設

熊本東警察署、熊本東税務署等

##### ○その他

複合商業施設、自衛隊宿舎、県営団地等



# 事例紹介（東区東町地区）

## 2 ビッグデータ分析結果



エリア内における通過交通量 (H29.10~H30.3 昼間12時間)

# 事例紹介 (東区東町地区)

## 2 ビッグデータ分析結果



車両速度分布図 (H29.10~H30.3昼間12時間)

# 事例紹介 (東区東町地区)

## 2 ビッグデータ分析結果



ヒヤリ・ハット(急ブレーキ)分布図(H29.10~H30.3昼間12時間)

# 事例紹介（東区東町地区）

## 3 熊本市の提案と地元の意見



凡例			
	ゾーン30プラス ※破線は整備区域に含まれない道路		通学路
	ハンプ・スムーズ横断歩道		交差点カラー舗装
	ゾーン30プラス標識・路面標示		

### 熊本市の提案

ビッグデータの分析結果を踏まえ、

- ・通過交通量が多い路線
- ・速度超過が多い路線 に対し、

- ハンプ 4箇所
- 交差点カラー舗装 2箇所
- 標識及び路面標示 7箇所

を提案

### 地元の意見

- ・ハンプの設置はありがたいが、騒音が心配
- ・ハンプ設置箇所の排水はどうするのか



可搬式ハンプを設置による社会実験



生活道路交通安全対策協議会

# 事例紹介（東区東町地区）

## 4 社会実験概要と結果



設置前



設置後



### ① アンケート調査

内 容: 可搬式ハンプの設置に関するアンケート調査  
実施期間: 令和3年10月21日～令和3年11月16日  
実施場所: 県立第二高校と熊本聾学校間の市道  
対象者: 地区内住民、東町小学校・第二高校・熊本聾学校・  
盲学校・はばたき支援高等学校の生徒及び保護者

### ② 騒音調査

内 容: 騒音測定機による可搬式ハンプ設置箇所の騒音調査  
実施日: 令和3年11月9日 午前9:30～  
実施場所: 県立熊本聾学校敷地内

# 事例紹介（東区東町地区）

## 4 社会実験概要と結果

### ① アンケート調査結果

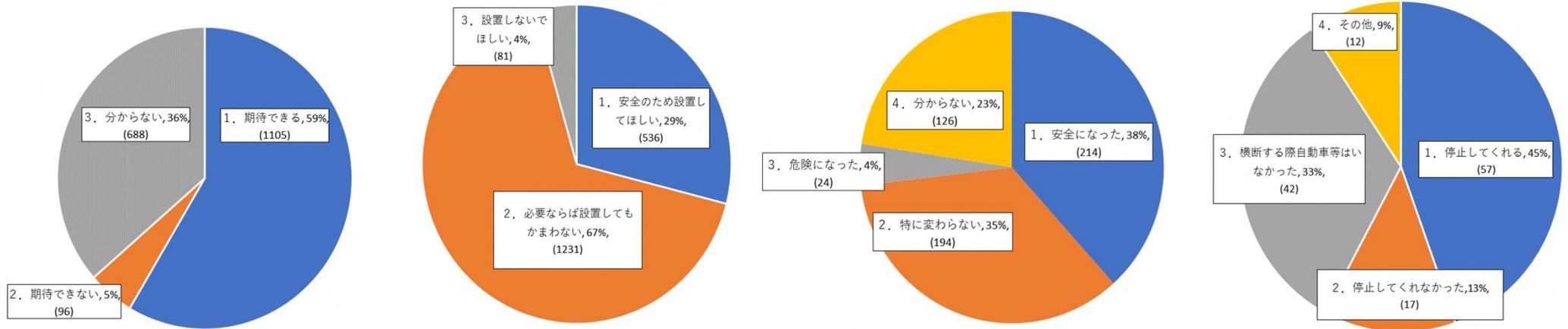
- ・ハンプ設置の効果について、【期待できる】と回答した方⇒**59%**
- ・ハンプ設置の見解について、【設置してほしい】、【設置してかまわない】と回答した方⇒**96%**

【スムーズ横断歩道の効果について】

【スムーズ横断歩道の設置に関する見解】

【安全面の変化／選択】

【横断時の自動車等の停止について（徒歩）】



### ② 騒音調査結果

30km/hで走行する普通車で平均59.0dBとなり、騒音規制法で定める要請限度（昼間70dB、夜間65dB）内で走行することが可能。

速度		普通車	2tダンプ	普通車	2tダンプ
20K	北	57.6	70.2	56.6	70.8
		55.1	70.9		
	南	55.5	70.3		
		58.3	71.7		
30K	北	57.0	76.8	59.0	74.9
		61.0	74.4		
	南	60.1	74.8		
		58.0	73.4		
40K	北	63.3	75.7	61.6	77.3
		62.3	81.6		
	南	59.9	78.6		
		61.0	73.2		

時間区分／指定地域		a区域		b区域		c区域
		1車線	2車線以上	1車線	2車線以上	1車線以上
昼間	午前6時～午後10時	65デシベル	70デシベル	65デシベル	75デシベル	75デシベル
		夜間	午後10時～午前6時	55デシベル	65デシベル	55デシベル

●幹線交通を担う道路に近接する区域（2車線以下の車線を有する道路は道路の敷地の境界線から15m、2車線を越える車線を有する道路の場合は道路の敷地の境界線から20mまでの範囲）については、昼間75デシベル、夜間70デシベル

Notes  
a区域…専ら住居の用に供される区域  
b区域…主として住居の用に供される区域  
c区域…相当数の住居と併せて商業、工業等の用に供される区域

出典：騒音規制法パンフレット

騒音規制法における指定地域ごとの要請限度



社会実験の結果から、当初提案した内容で整備を進める

# 事例紹介（東区東町地区）

## 5 整備内容と効果検証



※道路管理者の対策のみ表示



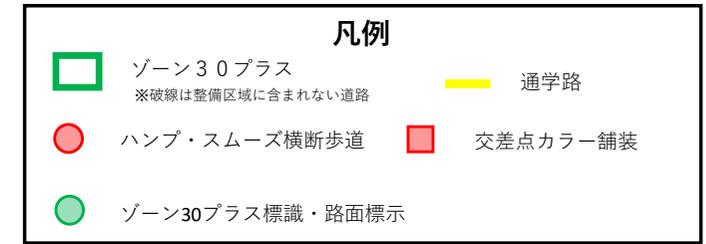
スムーズ横断歩道



交差点ハンプ



標識・路面標示



### 効果検証結果

#### ① 車両走行速度調査 (ETC2.0データによる)

区間		整備前	整備後
①	平均速度	30.8km/h	19.7km/h 11.1km/h減
	30km/h超過割合	79.2%	37.0% 42.2%減
②	平均速度	29.8km/h	17.4km/h 12.4km/h減
	30km/h超過割合	66.9%	46.2% 20.8%減
③	平均速度	14.5km/h	13.1km/h 1.4km/h減
	30km/h超過割合	25.3%	10.4% 14.9%減

#### ② 「ヒヤリハット」発生頻度 (ETC2.0データによる)

区間		整備前	整備後
エリア全体	急減速発生頻度	2.5回/百台	1.0回/百台 -1.5回/百台

#### ③ 小学校・地元関係者意見

「以前は時速60kmくらいで小学校前を走行する車があったが、ハンプを設置したことによって、そのような車がなくなった。」  
 「横断歩道で人が待っていると止まる車が多くなったように感じる。」等の意見があった。

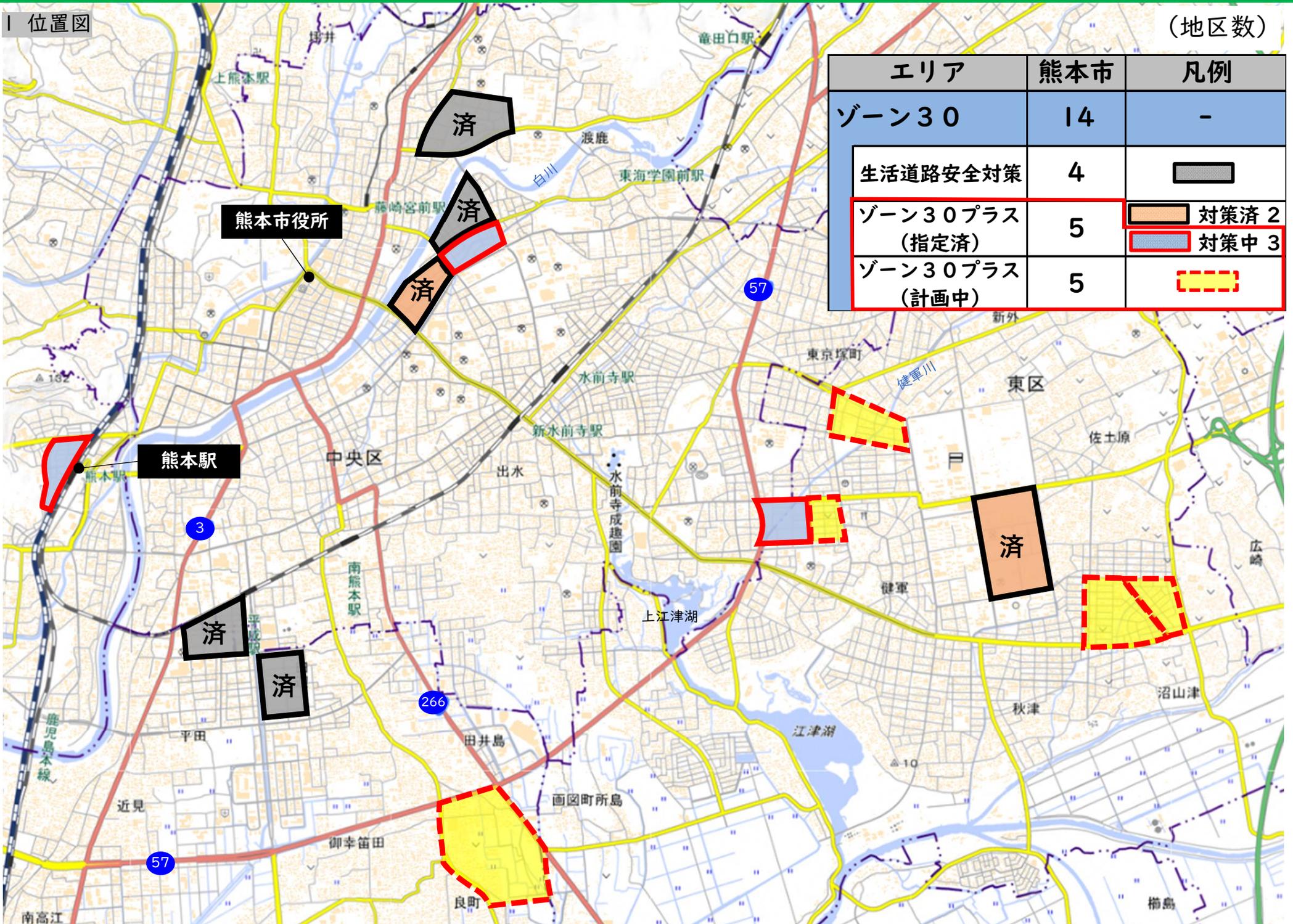
## 目次

1. 熊本市の概要
2. 熊本市内のゾーン30プラス整備状況
3. 事例紹介（東区東町地区）
4. 今後の展望・課題

# 今後の展望・課題

1 位置図

(地区数)





ご清聴ありがとうございました